

公開学習会

安倍内閣の改憲(改悪)阻止緊急集会
—敗戦69年(2014年8月15日)を前に、
政教分離の戦後史を学びつつ—

講師のことは

「政教分離の会」では来たる7月26日(土)に、戦後史にあつて最重大問題の発生を直視し、緊急公開学習会を開催することを決定しました。

安倍内閣は7月1日、「9条崩す解釈改憲 集団的自衛権閣議決定」を強行しました(朝日新聞7月2日、朝刊、第1面)。言うまでもなく、歴代内閣は集団的自衛権の行使を禁じてきました。

国会傍聴15年の私は、1930年の「暗夜の予兆」から30年代～40年代半ばに至る侵略・加害の歴史の再現を憂えつつの傍聴であり、また、9条問題と20条(信教の自由・政教分離)問題とが一体関係にあること、現行憲法の自主的改正を主張する自民党の憲法改正(改悪)が歴史を省みない極めて危険なものであること、を心から憂えての緊急集会の開催であり、ひとりでも多くの人々の参加・発言を心から願っています。

なお、講師希望者はお知らせ下さい。

主催「政教分離の会」資料代 700円 連絡先 西川重則

日時 2014年7月26日(土) 14:00～17:00

場所 矯風会館 地下1階 集会室

講師 西川重則 (「政教分離の侵害を監視する全国会議」事務局長)

連絡先 西川重則 TEL/FAX 042-574-9210

矯風会館 169-0073 東京都新宿区百人町2-23-5
TEL 03-3361-0934 FAX 03-3361-1160

地図



JR総武線 大久保駅 徒歩1分
JR山手線 新大久保駅 徒歩5分